

**膵臓癌のため受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に対するご協力のお願い**

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】 膵癌の治療選択や予後予測における免疫・栄養指標の有用性

【研究の目的】

膵臓癌は極めて予後が悪く治療選択肢も限られるため、その予後や治療効果を予測したうえで方針を決定していくことが非常に重要になります。近年、様々な癌において炎症や免疫、栄養の状態が予後と関連することが報告されています。そこで今回我々は、過去に当院で膵臓癌として診断・治療をうけた患者さんの診療録(カルテ)の情報を収集し、患者さんの炎症・免疫・栄養状態が予後や治療成績に関連しているかどうかについて研究を行うことにしました。この研究は膵臓癌の診断・治療をうける患者さんがより良い治療うけることができるようになることを目的としたものであり、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

【対象となる方】

平成25年4月1日から令和8年12月31日の間に当院で膵臓癌と診断され治療をうけた方

【使用する検体・診療情報】

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、内視鏡検査、病理検査など)、診断・治療結果(処置完遂の有無、合併症の有無など)

【研究期間】

臨床研究審査委員会承認日から令和9年12月31日

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院
消化器内科 部長 黒田 太良

【問い合わせ先】

松山市春日町83番地
愛媛県立中央病院
消化器内科 部長 黒田 太良

電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136